

国税専門官試験合格に向けた履修科目推奨モデル！

1年春学期 ⇒ 憲法Ⅰ（人権） + 民法Ⅰ（総則） + オリエンテーションゼミ

1年秋学期 ⇒ 憲法Ⅱ（統治） + 民法Ⅳ（債権各論） + 基礎演習

2年春学期 ⇒ 民法Ⅱ（物権） + 行政法Ⅰ（作用法） + 政治学原論 + 会計学 + 財政学 + 経営学

2年秋学期 ⇒ 民法Ⅲ（債権総論） + 行政法Ⅱ（救済法） + 行政学

3年春学期 ⇒ 民法Ⅴ（親族） + 公務員教養Ⅰ + 公務員教養Ⅲ + 公務員教養Ⅴ + 専門演習Ⅰ（前半）

3年秋学期 ⇒ 民法Ⅵ（相続） + 公務員教養Ⅱ + 公務員教養Ⅳ + 公務員教養Ⅵ + 専門演習Ⅰ（後半）

4年春学期 ⇒ 専門演習Ⅱ（前半）

4年秋学期 ⇒ 専門演習Ⅱ（後半）

【参考】国税専門官試験の試験科目について
（多岐選択式試験）

1) 基礎能力試験30題：文章理解や判断推理などの知能分野24題、知識分野6題

2) 専門試験40題：以下の区分にしたがって解答。

① 必須科目2科目4題：「民法・商法」（2題）と「会計学」（2題）

② 選択必須科目4科目24題：以下から4科目24題を選択

「民法・商法」（6題）、「会計学」（6題）、「憲法・行政法」（6題）、「経済学」（6題）、「英語」（6題）

③ 上記以外（12問）：以下の科目及び上記②のうち選択しなかった科目の中から、「自分が解答したい問題」（科目を選択するのではない）を12問選択
「財政学」（6題）、「経営学」（6題）、「政治学・社会学・社会事情」（6題）、「商業英語」（6題）

（記述式試験）

憲法、民法、経済学、会計学、社会学のうち1科目を選択して解答する。

比較的基本的な問題
が出るよ！